

【腹腔鏡下胆嚢摘出術】 入院診療計画書

疾患名
診断群分類

主治医
看護師

薬剤師
栄養士

ID
氏名

病棟(病室):

	1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日
	入院日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
目標	不安なく手術に臨める		術後合併症が起こらない 痛みがコントロールできる	トイレ歩いて 行くことができる 食事ができる	歩行ができる	退院後の生活について 理解できる		
内服	持参薬を確認します	指示された薬は ()時に飲んでください		お薬がでます				
点滴 注射			点滴を開始します	持続点滴が 終わります				
検査				胸腹部のレントゲンを撮ります 採血します		採血をします		
観察	検温します(毎日)			傷の状態を みます(毎日)				
処置	爪切り、ひげそりをして下さい おへそのそうじをします ストッキングの採寸をします 指輪等は自身で保管してください マニキュアは除去します	IDバンドをつけます 除毛します 入歯・金属類を外します 弾性ストッキングをはきます	手術室で尿の管を入れます 状態をみて傷に管を入れます 酸素吸入します	状態をみて尿の管を抜きます 状態をみて傷の管を抜きます ストッキングを脱ぎます				
食事	必要に応じて栄養士の訪問が あります 24時より食事摂取できません	6時より水分摂取できません		朝から治療食が でます				
清潔	入浴してください			身体を 拭きます		傷の状態により 入浴できます		
排泄			ベッドの上で排泄します (お手伝いします)	トイレへ行けます				
安静	院内自由に歩けます		ベッドの上で 安静にします	歩行できます				
説明 指導	手術について医師より説明が あります 入院生活、手術の流れについて 説明があります 薬・食事について説明します 麻酔科医が訪問します 術後お部屋が変わることがあります	浴衣に着替えます					退院後の生活 について説明します	退院です
症状							日常生活能力	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 介助が必要な状態です
本人・家族の要望							認知機能	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 不安定な部分があります
看護計画等							気分・心理状態	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 不安定な部分があります
				特別な 栄養管理の 必要性	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			

本人氏名
親族又は代理人氏名 続柄:

説明日 西暦 年 月 日 主治医氏名